

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日： 年 月 日

事業所名：児童発達センター（仮称）

区分	チェック項目	現状評価(問題状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	比較的にスペースと意思、スポーツ活動を行う場合も、間取りや広さに対応して対応して、安全確保に配慮しています。	・大広さとしており、1日の最大人数の確保もあつたので充分である。 ・広々としたスペースがあり、良い環境だと思います。 ・施設によってだいぶ違いますが、広さのよさなど	利用人数に応じた安全管理を引き続き確保してまいります。
	2	職員の適切な配置	常時4-5名確保、問題ありません。	・2-3人に1人の先生がついてくれるので、ケアをして帰ってくるような事がない安心。 ・いつも見て行つてくださる先生がおり、安心です。 ・職員は適切な人が、それゆえに感じることもある。	他事業所からの応援も併用しながら適切な人員配置に努力しています。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	指導室は全面マットを敷いており、段差もほとんどありません。	・障害や危ない箇所があり、園も取り扱ったオープンスペースの為、動きやすい場所と感じる。 ・スペースが適切。 ・物の位置などが決まっておらず、子供たちも一緒になって片付けるところまで教育の一環になっている。	教育教材などについては、子供の成長に応じて適時見直しを行い、導入を進めていきます。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	コロナウイルスの影響もあり、清掃および消毒は徹底出来ています。	・子供たちに合わせて設備を覚えてくれていると感じるところがあり、工夫されていると思う。 ・人口も広く、活動スペースはきれいです。 ・施設によってだいぶ違う方が多い。	コロナ禍で、手洗いや消毒が習慣化されたので、継続していきます。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々の朝礼・終礼以外にも、気づきがあれば情報共有して対応しています。		共有ツールを活用しながら、管理者によるフォローアップを実施していきます。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	今後検討していきます。		今後検討していきます。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	入社時基礎研修以外にも随時研修を行っています。その他についてはOJTを中心に実施しています。		職員に対するアテンドを行いながら、社内研修を充実させていきたいと思っています。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	施設時以外にも随時情報共有を行っており、随時更新しています。	・作成時には参考資料として支援の様子や動画を添えて頂き、実際の場がイメージしやすく、それを見ながらの保護者の意見も貰える。 ・いつもこちらの意見を取り入れ作成して頂いています。 ・高関はしっかりと行っている。	普段の様子を子ども、子供と保護者のニーズを的確に察し上げられるように心がけていきます。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者のニーズを踏まえたヒアリングに基づいて計画を作成しています。		
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者が理解しやすい内容になるように留意しています。併せて、不明な点があれば都度説明しています。	・作成時には参考資料として支援の様子や動画を添えて頂き、実際の場がイメージしやすく、それを見ながらの保護者の意見も貰える。 ・いつもこちらの意見を取り入れ作成して頂いています。 ・高関はしっかりと行っている。	普段の様子を子ども、子供と保護者のニーズを的確に察し上げられるように心がけていきます。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画に沿って支援内容を細めています。	・個々の特性にあった個人に対する細かな支援がされていると感じる。 ・ランドセルの中を見てくれてた助かってます。 ・本日の活動内容がメールのみ(混雑期)で、何だかいいえいち分からない。	能力、症状に応じた適切な支援が実施できるように心がけます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	プログラムは測定化されているが、スタッフからの気づきや提案があれば検証して取り入れる場合があります。		
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	スケジュールは測定化されているので、安定した支援が実施出来ています。		
	7	活動プログラムが測定化しないような工夫の実施	コロナ禍の為、イベント運営、スポーツ大会などが多く実施できていません。	・趣味、遊び、読書、ボール、その他たくさんのプログラムがあり、子供はとも楽しんでいる。 ・コロナ前は他の事業所の子とフットサルなどして楽しんでいた。	コロナでも出来る限りの対応を慎重に検討していきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	朝礼で体調確認、安全目標、利用者情報、個別対応の共有を毎日実施しています。		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気づいた点などの情報の共有化	終礼で高日の利用者の様子や、保護者からの気づきや提案があれば共有して、内容によっては今後の対応もその場で共有しています。		
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の支援の結果を数字で記録しており、定期的に見直しを実施しています。		
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	相談支援事業所と連携してモニタリングを実施しており、関係機関、保護者とも情報を共有しながら計画の見直しを実施しています。		
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もさわらしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	施設長および児童発達支援管理責任者が対応しています。		
	2	(国・自治体の関係機関)との連携(保健、医療、福祉、教育、警察、消防、消防団、消防団、消防団)	地域の保健、医療、障害福祉、教育、警察等の関係機関と連携した支援の実施		
	3	(国・自治体の関係機関)との連携(保健、医療、福祉、教育、警察、消防、消防団、消防団)	子どもの主治医や協力医療機関等と連携体制の整備		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援の実施(保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小・中・高)等との間の支援内容等との十分な情報共有)	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援の実施(保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小・中・高)等との間の支援内容等との十分な情報共有)		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援の実施(中学校卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報共有)	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援の実施(中学校卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報共有)		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関との連携や、専門機関からの受援の実施	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関との連携や、専門機関からの受援の実施		
	7	児童発達支援の場での保護者や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場での放課後児童クラブや児童館等との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	児童発達支援の場での保護者や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場での放課後児童クラブや児童館等との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供		
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		
保護者への説明・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	利用者負担については契約時に徹底しています。支援内容はその都度説明しています。	・施設費などの環境で丁寧に時間をとってしっかり説明してくれたと感じた。 ・入所時にしっかり話ができました。 ・一番最初王塚さんから丁寧な説明があった。	管理者を中心に引き続き分かりやすい説明を心がけていきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別支援計画には提示しながら説明していますが、普及は要求がない限りは提示していません。	・目標や優先順位を保護者と施設費が相談しながら設定しているため、支援内容にも納得感、不明な点がない。 ・出来ていない所の説明とそれに対してどうするかを教えてくれます。 ・王塚台校の時は、運動、学習(学習なら何の科目に重点を置くか等)話しを交わしたが、長期にわたってから細かく話せていない。(週1回しか利用していないからということもあり...)	説明を進めながら、こまめに理解状況を確認するよう心がけます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニング等の支援の実施	相談を受けた場合には個別に対応しています。		
	4	子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳と連絡時に口頭で説明しています。	・設定目標に到達できたときには連絡時に直接報告があり、その時の様子なども伝えられて分かりやすい。 ・連絡時に口頭でお話しして頂いています。	子どもの様子を見直しながら説明を行い、理解の徹底を進めていきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談を受けた場合は個別に対応しています。	・半期に1度は面談があり(今はコロナ対応)個人別でしっかり時間をとってくれるので非常に相談しやすい。 ・面談が毎日、始まっています	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・各保護者への支援については行われているが、保護者同士の活動の場を設けておらず、その必要性を感じていないので今の状況で充分である。 ・私が知らないだけかも... ・普段から少ない。(今年はコロナのこともあり余計に...) ・運営上などに合わせておこなっている。	コロナが収束次第、イベントから検討していきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制の整備や、子どもや保護者から苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情を受けたら苦情処理責任者へ報告を行い、内容により本社と連携して迅速に対応するようにしています。		
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	子供に対しては極力シンプルに、保護者には必要に応じて画像や動画も活用しながら情報共有を実施しています。		
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	イベントなどの予定は2か月前にアナウンスしています。イベントなどはSNSで発信していますが、コロナ禍の為、イベントを自粛している為、発信出来ていません。	・月ごとの行事予定表も前もってうかがうてくれているので分かりやすいです。今はコロナ対応により、イベントは無いが、子供が興味を持って参加が多い。 ・フェイスブックに活動風景をアップして見ているので見るのが楽しみです。 ・フェイスブックをフォローしているが、こちらは利用していないので見れない。月の予定表などもHPでも見たい。	出来る限り早急にアナウンスを行い、利用しやすい環境をつくるように心がけます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取扱いについてはファイリングしており、上層管理に関するやりとりも限定して他事業所と共有しています。	・不都合や不満を感じた事が無い。 ・はい。 ・わからない。	管理と取り扱いには引き続き十分注意します。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルについては自社マニュアルを作成しており、定期的に共有しています。	・家、近所、近所での発生状況があったが、随時、情報の連絡があり、対応も合わせて安心です。 ・コロナの対応もメールでくれたので安心です。 ・分からない。	感染症対策については、引き続き保護者とも連携をとりながら改善していきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に実施しています。	・子供が直接訓練に関わっていないので、ちよとわからない。 ・避難訓練やっていたと思います。 ・分からない。	
	3	虐待を防止するための職員研修等の実施	虐待防止についてはスタッフ間で日常的に研修も共有しています。		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における継続的な決定と、子どもや保護者(事前)に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	原則的に実施していませんが、やむを得ず身体拘束を実施する場合は、継続的な決定と子供と保護者に事前に説明の上、了解を得た場合に行うようにしています。		
	5	食中毒アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時に食物アレルギーの有無を確認しており、提供をおやつに該当物がないか確認しています。必要に応じて、保護者に事前準備をお願いする場合があります。		
	6	ヒヤリハット事例の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットは朝礼・終礼と共有ツールで共有しています。重要事項は朝礼時に口頭報告し、スタッフ間隔隔に1か月間報告しています。		